

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

地域福祉の推進は、地域で生活するすべての人が安心して生活できるまちを実現することをめざすものです。そのためには、地域の人々が互いに協力し合い、様々な課題を解決していくことが必要となります。

この計画では、第3次伯耆町総合計画におけるまちづくりの基本方針に基づき、様々な福祉課題に対して、地域住民や地域の多様な主体が、地域の課題の解決に『我が事』として参画し、地域の人や資源が『丸ごと』つながることで幸せな地域を目指す「地域共生社会」の実現に向けて、次の基本理念を掲げます。

【基本理念】

住民主役の誰もが安心して暮らせるまちづくり

2. 基本目標

この計画では、基本理念「住民主役の誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けて、次の3つの基本目標を柱に、取り組みを推進します。

基本目標1

安心して暮らせる仕組みづくり

複雑で多様化・深刻化する地域の課題に対し、困っている人が、行政や専門機関などいつでも相談ができ、必要な支援を受けることができる仕組みづくりに取り組みます。

基本目標2

支え合いの地域づくり

多様化する住民の生活課題を解決するため、住民と社会福祉協議会をはじめとする福祉に関する団体と行政が協働し、支え合いの意識にあらわれた地域づくりを行います。

基本目標3

いきいきと暮らせる環境づくり

一人ひとりが世代や背景を超えてつながり、支え合い、助け合いながら暮らすことのできる、「地域共生社会」の実現を目指し、地域の中でいきいきと暮らせる環境づくりを進めます。

3. 計画の体系

